

社労業務の  
係より

「社保料を3か月滞納したら社保事務所から呼び出された。とりあえず1か月分払う…と言うと、"ダメだ! 全部手形を切ってくれ!"と厳しい。手形には応じず帰ってきたが、どうなるの?」とA社長から社保を切られる事への不安の電話が掛かってきました。「すぐに切られる事はありません。1年ぐらいは徴収課が動くはず。どうしても必要な時は、役員のみ遡って資格喪失し従

「ベスト8まで行けて、楊志館は素晴らしいかった」「佐賀北の優勝は諦めない勇気をくれた」と、今年の夏の甲子園は感動の連続でした。楊志館の強打者・南圭介くんは、当事務所の

ベテラン女性職員の子息で、応援して頂いた皆様に

心からお礼申し上げます。高校生のパワーに脱帽です。話は一転し、一般的の企業なら懲戒解雇になるものが、減給や訓告で済んだという厚労省職員1265人の醜聞が朝日8/25に報じられています。8/24

業員についてはその時点で喪失という事になるかも…」とお話しした所、「お宅の豆ニュースで知ったが

うちのような小さい会社には厳しく、身内に国会議員がいる力のある所には甘い…でもひとまず

安心した」と電話を切られました。この9月分から厚

生年金の保険料率が又UPします。一方で「大丈夫? 年金財政…8月公表の厚年収支決算は黒字だが積立金の取り崩し等で嵩上げし

実質赤字は3兆4千億円」との報道。要注意ですね



出張宿泊費を騙しつけて不思議な解雇をお役所

に厚労省が発表した所によると、会計検査院の指摘を受け、00年~05年の航空機を利用した出張について調査したら、宿泊付き往復航空券を買ったのに、領収証には「航空運賃」と

記入して宿泊費を別に受け取る手口で14万6200

円を多く受け取っていた課長(2か月の減給処分)等、1256人が計約4700万円を実際より多く貰っていたというのです。この金銭感覚は一体何?

